

砥部の里めぐり

陶街道五十三次 本陣

53

砥部焼 伝統産業会館

Tobeyaki Traditional Industrial Hall

〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南335

TEL(089)962-6600 FAX(089)962-6877

E-mail:tobe-densan@iyo.ne.jp

砥部焼の起源は、陶器に始まり、これにつぐ磁器の創業は、二百三十年前にさかのぼります。

この砥部焼が、昭和51年(1976年)に国の伝統的工芸品の指定を受け、これを契機に、砥部焼は著しい進展を遂げ、生活や文化に深く結びつき、砥部町の重要産業として発展しています。

砥部焼伝統産業会館は、砥部焼関係者の研修の場であるとともに、砥部焼の歴史的資料や優れた作品を総合的かつ機能的に紹介することにより、砥部焼がより一層発展することを願って、平成元年に建築されました。

砥部町は、四国でも貴重な陶磁器産地として、その歴史と伝統を育みながら、魅力ある砥部焼の里づくりに取り組んでいます。そして現在「砥部の里めぐり 陶街道五十三次」とネーミングして、砥部町に点在する名所旧跡を53箇所選定し、そのポイントを巡って、砥部町の良さを味わっていただこうと「スタンプラリー」を推進しています。当館はその本陣となっています。



展示室のご案内

🌊 生命の碧い星



当館のシンボルである、この地球儀は、「生命の碧い星」と呼ばれ、平成7年、国連創設50周年にあたる年に、「世界平和」と「地球環境保護」を祈念して創作され、スイスのジュネーブにある国連欧州本部に寄贈した地球儀の姉妹品です。

外国人の来館者には、この地球儀上の出身国にシールを貼ってもらっています。

(高さ160cm、直径105cm、重さ300キロ)

🌊 歴史的な作品



時代の特徴を現わし、技術等の優れた作品で、陶器時代の作品や、華やかな錦絵を描いた砥部焼の名品等を展示しています。

🍵 現代的しつらい



現代的な趣の中で
砥部焼を紹介してい
ます。伝統を守りなが
らも、女性や若い世
代の陶工たちの個性
あふれる作品です。

🍵 陶石、轆轤、道具



砥部焼のできるまでを説明したパネルや、蹴り轆轤ろくろ、へら
など古い道具を展示しています。

🍵 2階 窯元紹介コーナー・企画展示室



窯元の優れた手作りの作品を展示販売しています。また、
個展やグループ展などの企画展を開催しています。



開館時間

午前9時～午後5時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

12月29日から1月1日まで



入館料

	1回券	団体 (15人以上)
大人	300円	240円
65歳以上 高校・大学生	200円	160円
小・中学生	100円	50円

※障害者手帳をお持ちの方は受付にてご提示いただければ上記料金の半額にてご入館いただけます。



交通

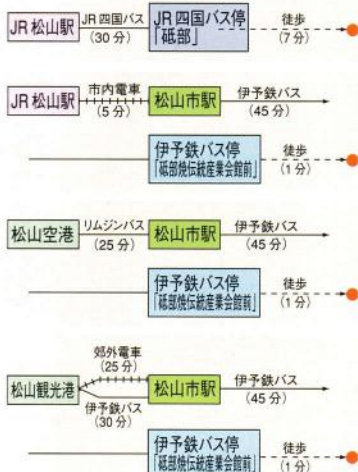


アクセス

【車をご利用の場合】

- 松山 I.C から国道 33 号を高知方面へ約 7km (15 分)。
右折し国道 379 号へ。
約 300m 先を右折し県道 53 号へ。
約 200m で会館到着。

【公共交通機関をご利用の場合】



【会館周辺拡大図】

